NICE ボンド CF 試験成績

性能試験値

試験項目		試験値	規格値[NSKS-001]
耐ひび割れ性		ひび割れなし	ひび割れが発生しないこと
耐衝撃性		割れ、はがれなし	割れおよび基板とのはがれがないこと
曲げ強さ N/ｍ㎡	材令　３日	4.3	－
	材令２８日	6.7	5.0 以上
圧縮強さ N/ｍ㎡	材令　３日	8.0	－
	材令２８日	17.7	10.0 以上
付着強さ N/ｍ㎡	標準養生時	1.4	1.0 以上
	低温養生時	1.2	0.7 以上
	温冷繰返し	1.1	0.5 以上
吸水量 g		0.3	2.0 以下
長さ変化 %		0.07	0.15 以下

試験方法：日本建築仕上材工業会規格　NSKS-001「下地調整用ポリマーセメントモルタル」に準ずる。

各種下地に対する付着強さ

下地の種類	付着強さ　N/ｍ㎡	破断状況
プラスターボード	０．４　N/ｍ㎡	プラスターボードの紙内破断
ケイカル板	０．２　N/ｍ㎡	ケイカル板内部破断
コンパネ	０．９　N/ｍ㎡	コンパネ層内破断
鉄　　板	１．３　N/ｍ㎡	モルタル内部破断
ＡＬＣ	０．７　N/ｍ㎡	ＡＬＣ内部破断

プレミックスの開発メーカー　株式会社 豊運

本　社　〒546-0003
大阪市東住吉区今川３丁目12番４号
TEL 06-6708-8131　FAX 06-6708-8133
URL:http://www.ho-un.co.jp/

東日本営業部　TEL 0247-54-3232　FAX 0247-24-1004
西日本営業部　TEL 06-6708-8131　FAX 06-6708-8133
あかつき開発営業本部　TEL 06-6708-0015　FAX 06-6708-0501

※本カタログに記載されたデータ・仕様・施工方法等は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。

21.08Ho（1.1 版）

NET18kg［15kg粉体+3kg専用樹脂セット］

NICE ボンドCF
Carbon Fiber

下地調整塗材・薄塗り　炭素繊維補強ポリマーセメントモルタル

セメントに炭素繊維や天然骨材と数種類の混和材とアクリル共重合ラテックスを絶妙にブレンド。補強や付着強化のための薄塗り下地処理材です。

ホルムアルデヒド放散等級

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0305242
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

特長

1：ジョイント処理及び全面下地補強の用途で各種下地に施工可能な安心の付着力
2：素材の高強度を生かした配合により剥離や亀裂の発生を抑止
3：薄塗り下地材料ですから仕上げ材料の厚みに自由度があります

プレミックスの開発メーカー　株式会社 豊運

NICE ボンドCF

Carbon Fiber

優れた曲げ追従性

左の写真は豊運の研究員による性能テストを撮影した１枚です。カラートタンに１mmほど塗り付けて乾燥後、曲げによるひび割れの有無を確認。割れ剥れ無し

優れた下地補強効果の理由

炭素繊維はゴルフクラブや釣竿などでお馴染みの素材で高強度・高弾性の利点があり、様々な分野で活用されておりますが、セメントモルタルの繊維材としても最適な機能をもっております。

NICE ボンド CF は、特に高強度の PAN 系炭素繊維を採用して、難点であった均一な繊維分散を高いブレンド技術力で実現しました。

NICE ボンド CF は、この PAN 系炭素繊維と高性能アクリル共重合ラテックスを多量に混入することにより高強度で優れた付着力、さらにしなやかさと防水性を併せ持ったポリマーセメントモルタルです。

以上の特長により、NICE ボンド CF は 0.5～1.0mm の超薄塗りでも優れた下地補強効果と仕上塗材の均一な下地調整を可能にしました。

↑水に浸したもの　　↑乾燥状態の炭素繊維

どんな仕上げも下地から　　ジョイントのある下地や全面下地調整・補強に最適です。

継ぎ目のある下地全般(例:化粧合板)

このように下ゴスリを行ったうえ、全面塗りいたします。

プラスターボードに最適

出隅・入隅/ジョイントはネット処理を行ってから、ネット面をしごき塗り乾燥後全面塗りします。

継ぎ目が無くなり、割れの少ない仕上がりが可能です。

標準仕様材料の案内

商品名	荷姿	標準施工仕様	標準施工面積	使用用途
NICE ボンド ＣＦ	15kg/袋[粉体] 3kg/缶[専用樹脂]	0.5～1mm 厚	約 15～25 ㎡	下地材・下地強化に最適
NICE ラテックス #45	18kg/缶	３倍液塗布 原液塗布	約 300 ㎡ 約 100 ㎡	アク止めおよび付着増強用

写真は製品荷姿NET18kgダンボール箱入り

ジョイント処理はプラスターボードの場合、糊付き5cm幅のグラスファイバーテープが必要です。その他の外装使用を含むボード類はCLタフガードの全面伏せこみを強くお勧めいたします。

NICE ラテックス #45　ホルムアルデヒド放散等級

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	０３０５２４３
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

NICEボンドCFの適用下地

必ず施工前に「ボンドCF使用説明書」をお読み下さい。

●プラスターボード　●コンクリート壁　●ケイカル板　●合板　●ベニヤ板　●モルタル　●コンクリートブロック　●ノンラス合板　●ALC　●ビニールクロス（下地との接着が良好なもの）下地クロスの汚れや剥がれが多い場合や不陸・段差がある場合は平滑になるように本商品にて下地補修をまず行ってください。　●古い壁（じゅらく・繊維壁）必ず表層の仕上げ材を除去し、本商品にて下地補修を行ってください。　●既設タイル壁面（付着良好に限る）

※　下地の種類により施工手順が異なる場合がありますので、お問い合わせ下さい。

施　工　法

工程	施工要領
下地処理	１：下地の汚れ、レイタンス等を除去し、十分清掃して下さい。必要に応じて水洗いを行って下さい。 ２：不陸の激しい箇所は予め、「ＮＩＣＥボンドＣＦ」で付け送りして下さい。
吸水調整	アクの出るおそれのある場合、下地の強度のない場合はＮＩＣＥラテックスの原液を、その他の場合は３倍希釈液を塗布して下さい。（ＮＩＣＥラテックス：水＝１：２）
練混ぜ	標準加水量２．５～３ℓの水に「ボンドＣＦ」専用樹脂を１缶加え、ハンドミキサーで攪拌してから「ボンドＣＦ」粉体１袋（１５ｋｇ）を入れ、３分以上練り混ぜて下さい。
塗り付け	下地とのなじみを良くする為、又、気泡の発生を少なくする為、しごき塗りをして、追っかけて１～１．５mmの厚さに塗りつけて下さい
養生	１：仕上材の施工は、翌日以降に行って下さい。 ２：直射日光による早期乾燥や通風防止する為、シート等で養生してください ３：乾燥の激しい場合は、翌日散水養生して下さい。

取扱い上のご注意

詳しくは施工要領書及び SDS をお読み下さい。

1：本品使用時の施工は、気温が５℃～３５℃の範囲内で行って下さい。

2：現場で他の材料を混入しないで下さい。

3：練り混ぜた材料は、夏1時間、冬季2時間以内に使い切って下さい。
練り戻し、練り足しは避けて下さい。

4：強風や直射日光などによる急激な乾燥を防止する為のシート養生などの適切な処置をして下さい。

5：現品はセメント同様、屋内の湿気の少ない場所に保管してください。又、有効期間は、製造日より6ヶ月間(製造月日は前面に刻印して有ります。)

6：現品はセメント同様アルカリ性を示します。誤って目に入った場合は、直ちに清浄な水で洗浄し、必要に応じて専門医の治療を受けてください。

7：皮膚に付着すると肌荒れを起す事が有りますので、直ちに水洗いして下さい。